

## 第53回全国大会（長野）分科会一覧 分科会会場は信州大学教育学部他長野市内です

分科会番号・名	主な内容
---------	------

### ◇乳幼児期の実践

1 障害の早期発見と地域療育システム	母子保健・地域保健、健診、親子教室、児童発達支援センター・事業、子育て支援、相談支援など
2 専門施設における保育・療育	療育の場での実践、クラス、あそび、集団づくり、保護者支援、食事、保育所やこども園、幼稚園との連携など
3 保育所・幼稚園における保育・療育	保育所・幼稚園等での実践、あそび、クラス・集団編成、保護者支援、保育条件改善など
4 発達のおくれ	発達のおくれのある子どもの理解と保育実践、あそび、集団づくりなど
5 自閉症・自閉的傾向	自閉症の子どもの理解と保育実践、コミュニケーション、集団保育と個別のかかわりなど
6 多動な子・集団参加が困難な子	発達障害のある子どもの理解と保育実践、あそび、育児相談など
7 肢体不自由・重症児	肢体不自由や重い障害のある子どもの保育・療育、あそび、訓練、医療的ケア、職種間の連携など

### ◇学齢期の実践

8 就学・修学・教育条件整備	就学支援・就学相談、学校や学級の新增設、学校設置基準、教育条件整備、コーディネーター、センター的機能など
9 小・中・高校などにおける教育	通常学校・学級における教育実践、通級指導の実践、校内支援体制、コーディネーター、巡回相談など
10 障害児学級の実践	授業、教材、集団編成、教育課程、通常学級や通級との連携など
11 障害児学校の実践	授業、教材、集団編成、教育課程、学部や職業コース等の連携など
12 後期中等教育	高等部・高等特別支援学校の教育実践と教育課程、キャリア教育、職業教育と進路指導など
13 寄宿舎教育	寄宿舎での生活づくり、集団づくり、生活教育、入舎基準、統廃合問題など
14 放課後保障と地域での生活	放課後デイや学童保育の実践、子ども理解、集団づくり、事業所運営、地域や学校との連携など
15 教科指導と授業づくり	国語、ことば、算数・数学、理科・社会・生活・総合的学習、教材・教具の工夫など
16 交流、共同教育、障害理解学習	学び合い、育ち合う交流、共同教育、障害理解学習、自分理解学習など

### ◇青年期、成人期の実践

17 18歳以降の教育	青年期の発達と教育、教育内容や活動、教育年限延長、専攻科の設置や実践、総合支援法を利用した学びの場の実践、高等教育など
18 青年学級、文化活動、余暇活動	社会教育、生涯学習の実践、音楽や演劇、人形劇、絵画などの活動、余暇活動の場づくりと制度化など
19 就労施設等での支援	就労保障と所得保障、働きがい・生きがい、仕事内容、作業所・施設づくり、地域との連携など
20 障害の重い人の中活動	障害の重い人たちへの支援と活動づくり、医療的ケア、施設や制度の整備など
21 企業等での就労支援	企業における支援、仲間づくり、雇用条件改善、ハローワーク、就労移行支援や就労継続A型事業など
22 暮らし場での支援	グループホームや生活施設での実践、ショートステイ、職員体制、生活づくり、通院や買い物の支援、制度の改善など
23 地域での生活と支援	自立へのねがい、所得保障、相談支援、ヘルパー、ボランティア、家庭生活、子育てなど
24 壮年期、高齢期、中途障害	中途障害者の悩み、障害のとらえ方、障害者施設における高齢者への支援、介護保険、「65歳問題」など

### ◇ライフステージを貫く実践と課題

25 重症心身障害1 笑顔の獲得などを課題とする人たちの生活と発達	6か月頃までの発達課題をもつ人への実践健康状態の把握、姿勢、摂食、自立活動、訪問教育など
-----------------------------------	--

26 重症心身障害2 人やものに向かう力などを課題とする人たちの生活と発達	10か月頃までの発達課題をもつ人への実践、要求表現、感覚、模倣、コミュニケーション手段など
27 聴覚障害のある人たちの生活と発達	多様なコミュニケーション手段、言語の獲得、幼稚部など就学前の教育、9・10歳の発達の節、進路保障、大学教育など
28 知的障害のある人たちの生活と発達	子ども理解と教育実践、教育課程、個別の指導と集団づくり、青年期の発達など
29 肢体障害のある人たちの生活と発達	障害の重度化、二次障害、青年、成人期を見通した実践、運動障害と教材・教具、医療的ケアなど
30 病弱などの人たちの生活と発達	生きる力を育てる、病識の教育、集団づくり、院内教育、通常学校との連携、ターミナルケアなど
31 自閉症の人たちの生活と発達	発達とライフステージを見通した実践、「問題行動」や「こだわり」のとらえ方、個別の指導と集団など
32 発達障害の人たちの生活と発達	発達とライフステージを見通した実践、障害特性と実践、障害の発見、学校や進路の選択、就労、大学教育など
33 精神障害のある人たちの生活と権利	地域生活と支援、医療、仕事と生活、障害者作業所の役割など
34 障害のある人の性と生	性的にも健康に人間らしく生きる権利、自慰、恋愛、年齢や発達、障害に応じた教育や支援の実践交流、性教育攻撃の動向など
35 障害者運動	権利条約とパラレルレポート、社会保障制度の動向、介護保険と障害者福祉、「基本合意」実現をめざす運動、参政権、成年後見など
36 まちづくりとバリアフリー	建物や交通機関のバリアフリー、点検活動、住環境、防災とまちづくり、法整備など
37 親、きょうだい、家族	きょうだいの悩み、親の悩み、成年後見、ケアの社会化など

### ◇特別分科会

特別1 養護学校義務制40年を考える	養護学校義務制実施から40年を経た教育の現状と課題を学びあいます
特別2 発達保障をめざす相談活動	発達保障をめざす相談活動や相談支援の実践、制度をめぐる情勢と課題を学びあいます
特別3 入所施設やグループホームなどの暮らしの場を考える	本人に合った暮らしの場をつくるための実践や運動、制度の課題を学びあいます
特別4 なかまの分科会	くらしやしごと、いきがいやこれからの夢などを話しあいます

**\*分科会の会場は7月20日をめどに全障研ホームページ上でお知らせします。事前にご確認ください。**

**全国事務局 03-5285-2601 メール info@nginet.or.jp**

### 分科会レポートの提出方法

- ①**全国事務局**に「**レポート作成の手引き**」を請求してください。
- ②「**手引き**」にある「**プライバシーの保護に関する留意事項**」を守り、**所定の形式で7月1日（月）までに、全国事務局に提出**してください。レポートは参加者に配付される「**レポート集**」に掲載します。
- ③事前連絡のない“当日持込”は、分科会では発表できません。
- ④会場等の都合で**プロジェクター設備はありません**。

### 自主出版物の委託方法

- ①**全国事務局**に「**取扱方法**」と**申込書**を請求してください。
- ②**7月1日（月）までに**所定の申込書で**全国事務局**に申込みください。

### 全障研の月刊誌「みんなのねがい」 本体650円+税



どこに生まれても、どんな障害があっても、いくつであっても、一人ひとりにあった保育・療育、教育、福祉や医療を保障したい。1970年創刊の「みんなのねがい」は、障害者の権利を守り、発達を保障するために、障害者の問題を見つめ、ともに考え、学びあってきた総合月刊誌です。

★2019年度の連載！ 細渕富夫さん「いのち・発達を保障すること～障害の重い子どもたちから学ぶ」、伊藤修毅さん「ゼロから学ぶ障害のある子ども・若者のセクシュアリティ」

★全国大会参加者限定！3ヵ月間プレゼント！参加申込書にご記入ください。